

健康経営の推進

基本的な考え方

当社グループは、従業員が身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることが、個人の能力を最大限に発揮し、創造性や生産性の向上に結び付くと考えています。この度、「健康経営宣言」を策定し、会社・従業員とその家族、さらに健康保険組合との協働により健康意識を高め、健康経営への取り組みを通じて、より活力ある会社へと発展することを目指します。

健康経営宣言

当社グループでは従業員およびその家族の健康保持・増進に取り組むことを応援しております。そこで、健康経営宣言を行いました。

大阪有機化学工業グループ健康経営宣言

大阪有機化学工業グループは、一人ひとりの個性を大切にし、ユニークな機能を備えた材料を提供することにより、お客様と共に社会の発展に貢献し続けます。そのためには、従業員およびその家族が心身ともに健康であることが重要であると考えています。当社グループは、従業員とその家族が安全かつ健康の保持・増進に取り組むことを応援し、より活力ある会社へと発展することを目指します。

健康経営の推進体制
社長を健康経営最高責任者、管理本部長を健康経営推進責任者とし、健康宣言に基づき、社内の各部署および産業医、健康保険組合が連携することで各種の取り組みを進めて参ります。

目指す姿
わたしたちは、安全で心身ともに健康になる環境をみんなで作ります。

- 1. 身体の健康予防・早期発見への取り組み**
定期健康診断・特殊健康診断受診の徹底、オプショナル検査の補助
二次健診・再受診・特定保健指導の受診徹底
- 2. 身体の健康増進への取り組み**
過度な運動・食事・睡眠等の生活習慣の改善・セミナー等の実施
禁煙サポートの実施
- 3. 身体の重症化対策および多様な働き方の向上への取り組み**
治療と仕事の両立支援の確立
時差出勤、在宅勤務の応援
- 4. メンタル不調の予防・早期発見への取り組み**
ハラスメント研修・ストレスチェックの実施分析
エンゲージメント調査実施分析
- 5. 多様な働き方の環境整備への取り組み**
有給休暇取得率の向上
長時間労働対策
時差出勤、在宅勤務の応援

2021年10月22日
代表取締役社長 安藤昌幸

2022年度健康経営度調査

経済産業省が設計し日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において、今年度「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)」に認定されました。

健康経営の取り組みは、社員の健康リテラシーの向上、コミュニケーションの活性化等、成長を支える組織づくりに必要な「生産性を高める働き方改革と環境整備」に寄与しています。



健康経営 ココロとカラダの健康サポート

健康支援システム「ヘルス×ライフ」を活用したストレスチェック実施と健康診断受診管理で会社の健康経営の可視化ができるようになりました。

従業員はスマートフォンでいつでも気軽にストレスチェックが受診できるようになりました。事業所ごとに実施していたため、会社全体、本部毎の集団分析ができていませんでしたが、システムを利用することで、会社、各本部、部署など集団分析できるようになり、職場環境改善に繋げることができるようになりました。また自身の健康診断結果をいつでも閲覧できるようになりました。歩数、運動、血圧、体温など日々の生活におけるデータを個人で入力管理もできますので、従業員のココロとカラダの健康を継続的にサポートしていきます。

「ヘルス×ライフ」のスマホ画面例

